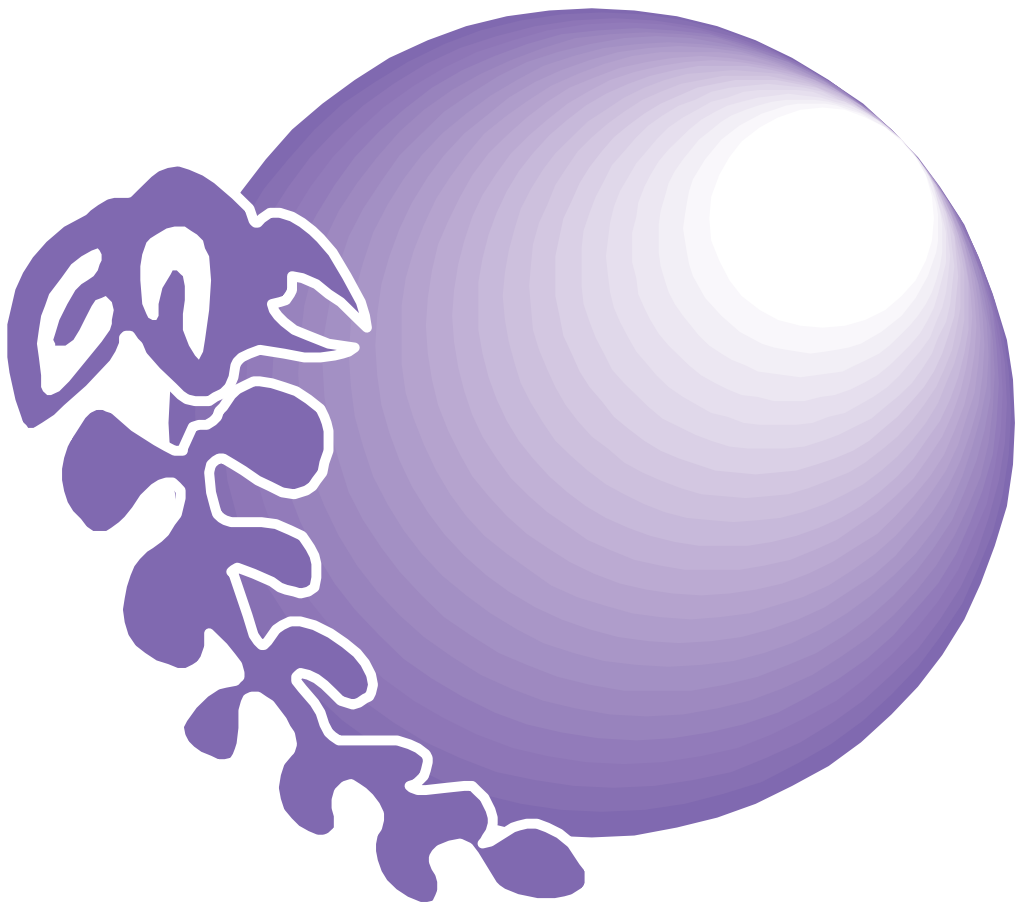


平成21年度

事業報告書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日)



学校法人 **高崎健康福祉大学**

平成21年度 事業報告書 目次

理事長挨拶	1
1 法人の概要	
1 - 1 設置する学校・学部・学科及び入学定員、学生数の状況	2
1 - 2 学園の沿革	3
1 - 3 役員・評議員・教職員の概要	4
1 - 4 学校法人組織機構図	5
2 事業の概要	
2 - 1 学科設置	6
2 - 2 学科名変更	6
2 - 3 トピックス	6
2 - 4 施設設備	9
3 財務の概要	
3 - 1 計算書類等	10
3 - 2 消費収支計算の推移	17
3 - 3 消費収支計算の推移のグラフ	18
3 - 4 消費収支計算の財務比率の推移	20
3 - 5 資金収支計算書	21
3 - 6 資金収支計算書 収入の部	21
3 - 7 資金収支計算書 支出の部	21
3 - 8 消費収支計算書	21
3 - 9 貸借対照表	22
3 - 10 監査報告書	23
4 今後の課題	23

理事長挨拶

自己への挑戦を心がける皆さんへ

学園理事長・学長 須藤賢一(農学博士)

略歴

- ・北海道大学大学院農学研究科博士課程修了
- ・農林水産省森林総合研究所成分利用研究室室長
- ・ポストドクターとしてカナダ・サスカチュワン大学化学工学科で研究活動
- ・平成3年から群馬女子短期大学副学長として学園に赴任、以降同短期大学学長、学園理事長として現在に至る
- ・群馬県私立大学協会会長



高校生の皆さんは来春の進学に向けて勉強に励んでいることと思います。本学は、健康・医療・福祉の専門職として社会や人々への貢献を目指している有為な人材の養成に努めております。健康・医療・福祉に関わるということは、地域の人々の生活や生命を支える役割を担うということで、その根底は奉仕の精神です。学園の創立者須藤いま子先生は、学生教育の原点に感謝・奉仕・融和の精神の涵養を掲げ、奉仕とは「利他自利」の精神であるといわれております。つまり、人々の喜びや悲しみをもとにして、自分が支える人の喜びを自分の喜びとし、それをエネルギーとして人々を支えることを意味します。

高校生の皆さんにとって将来の自分の姿を思い描くことはなかなか難しい作業かと思いますが、人はそれぞれ内なる可能性を持っております。しかし、その可能性がなかなか結実しないのが現実です。自己開発とは容易ではありませんが、自他に対する受身の姿勢からは何ほどのことも生まれません。

健康・医療・福祉の分野で人々のために活躍したいと願う高校生の皆さん。ぜひ、本学で自己への絶え間ない挑戦を心がけてみては如何でしょうか。

～高崎健康福祉大学HPより～

1 法人の概要

1-1 設置する学校・学部・学科及び入学定員、学生数の状況

学校名	学部・専攻・学科・課程	開設年度	入学定員 (人)	編入学定員 (人)	収容定員 (人)	現員 (人)
高崎健康福祉大学	健康福祉学部 医療情報学科	平成13年度	70	3年次 5	290	319
	社会福祉学科		100	2年次 5 3年次 5	425	312
	健康栄養学科		80		320	338
	薬学部 薬学科	平成18年度	90		360	382
	看護学部 看護学科	平成18年度	80	3年次 5	330	375
	計		420	20	1,725	1,726
高崎健康福祉大学 大学院	健康福祉学研究科(修士) 医療福祉情報学専攻	平成17年度	3		6	0
	保健福祉学専攻		3		6	5
	食品栄養学専攻		4		8	8
	健康福祉学研究科(博士) 保健福祉学専攻	平成19年度	3		9	13
	食品栄養学専攻		2		6	3
計		15		35	29	
高崎健康福祉大学 短期大学部	児童福祉学科	平成14年度	100		200	185
高崎健康福祉大学 高崎高等学校	普通科 全日制課程	昭和43年度	500		1,500	1,379
高崎健康福祉大学 附属幼稚園	-	昭和49年度	120		360	373

* 現員数は平成21年5月1日現在

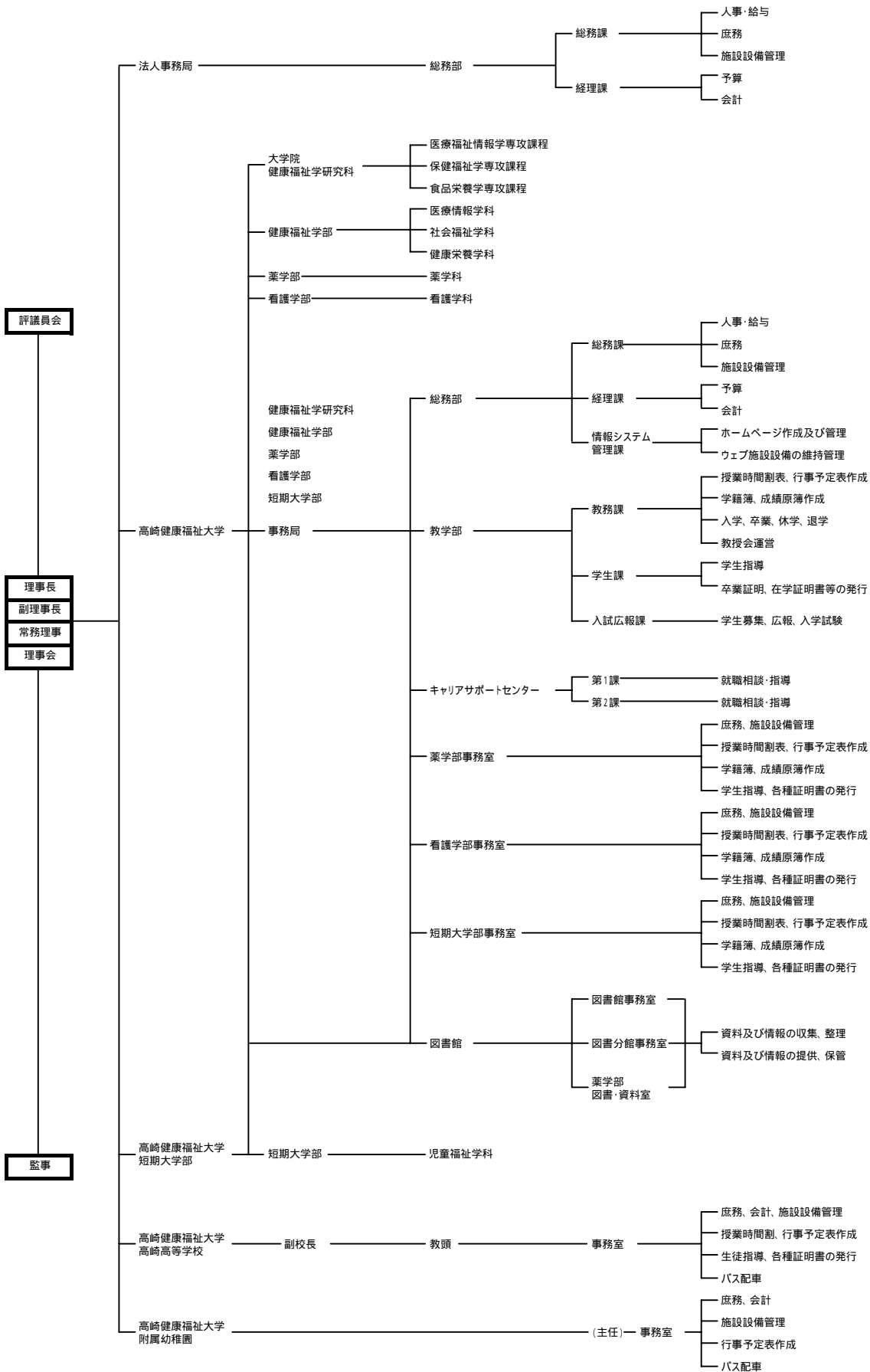
1 - 2 学園の沿革

昭和11年	2月10日	須藤和洋裁女学院を創立
昭和24年	2月21日	須藤和洋裁女学院を設立認可
昭和29年	12月18日	財団法人須藤学園を設立認可 須藤高等技芸学校と改称
昭和35年	2月20日	準学校法人須藤学園を設立認可
昭和41年	1月27日	学校法人須藤学園を設立認可
"	"	群馬女子短期大学家政科を設置認可、同年4月1日から開学
昭和42年	1月23日	群馬女子短期大学国文科を設置認可、同年4月1日から開学
昭和43年	1月17日	群馬女子短期大学附属高等学校普通科「全日制課程」を設置認可、同年4月1日から開校
昭和44年	4月1日	群馬女子短期大学家政学科・国文学科と改称
昭和45年	4月1日	群馬女子短期大学家政学科を家政専攻(40人)・食物栄養専攻(40人)に専攻分離
昭和46年	4月3日	学校法人群馬女子学園と改称
昭和49年	2月27日	群馬女子短期大学附属幼稚園を設置認可、同年4月1日から開園
昭和63年	12月22日	群馬女子短期大学経営情報学科を設置認可、平成元年4月1日から開学
平成2年	4月1日	群馬女子短期大学家政学科を生活学科に、家政専攻を生活教養専攻と改称
平成11年	12月22日	群馬女子短期大学国文学科を日本語コミュニケーション学科に、経営情報学科を情報文化学科に設置認可、平成12年4月1日から開学
平成12年	12月21日	高崎健康福祉大学健康福祉学部健康情報学科、保健福祉学科、健康栄養学科設置認可、平成13年4月1日から開学
平成13年	4月1日	学校法人高崎健康福祉大学、高崎健康福祉大学短期大学部、高崎健康福祉大学高崎高等学校、高崎健康福祉大学附属幼稚園と改称
平成13年	8月1日	高崎健康福祉大学短期大学部生活学科児童福祉専攻(80人)設置認可、平成14年4月1日から開学
平成13年	10月30日	高崎健康福祉大学短期大学部国文学科及び経営情報学科廃止認可
平成14年	12月19日	高崎健康福祉大学短期大学部看護学科を設置認可、平成15年4月1日から開学
平成16年	3月31日	高崎健康福祉大学短期大学部日本語コミュニケーション学科を廃止
平成16年	4月1日	高崎健康福祉大学健康情報学科を医療福祉情報学科に改称し入学定員を70名に、健康栄養学科の入学定員を80名に、高崎健康福祉大学短期大学部生活学科生活教養専攻並びに児童福祉専攻を改組し、生活学科と児童福祉学科を設置
平成16年	11月30日	高崎健康福祉大学大学院健康福祉学研究科設置認可、平成17年4月1日から開学
平成17年	12月5日	高崎健康福祉大学薬学部薬学科及び看護学部看護学科設置認可、平成18年4月1日から開学
平成18年	11月30日	高崎健康福祉大学大学院健康福祉学研究科(博士後期課程)設置認可、平成19年4月1日から開学
平成19年	3月31日	高崎健康福祉大学短期大学部生活学科を廃止
平成19年	9月30日	高崎健康福祉大学短期大学部情報文化学科を廃止
平成21年	3月31日	高崎健康福祉大学短期大学部看護学科を廃止
平成21年	4月1日	高崎健康福祉大学健康福祉学部医療福祉情報学科を医療情報学科に保健福祉学科を社会福祉学科に改称

1 - 3 役員・評議員・教職員の概要

理事	理事長	須藤 賢一	監事	野口 豊
	副理事長	磯貝 昭夫		伊藤 文隆
	常務理事	平川 敬		
	内部理事	他3名		
	外部理事	他5名		
評議員		24名		
教職員	大・短教員	151名		
	高・幼教員	92名		
	職員	61名		

1 - 4 学校法人組織機構図



2 事業の概要

2-1 学科設置

平成22年4月設置

保健医療学部理学療法学科設置

高崎健康福祉大学は、建学の理念の実現と地域社会への貢献を目的として健康・医療・福祉の分野に特化した総合大学を目指していますが、この目的の一層の達成のためにリハビリテーション医療の分野で中心的役割を担う理学療法士の養成を目的として平成22年度に保健医療学部理学療法学科を設置します。

平成21年4月、文部科学省に理学療法学科設置届出書を提出しました。それに伴い、現看護学部看護学科を発展的に解消して看護学科を保健医療学部に取り入れます。

2-2 学科名変更

平成21年4月変更

医療福祉情報学科ならびに保健福祉学科の学科名変更

平成21年4月、医療福祉情報学科及び保健福祉学科をそれぞれ医療情報学科、社会福祉学科に変更しました。医療情報学科は学生のニーズ及び特に医療分野での社会情勢を考慮し、資格支援の目標を医療系の「診療情報管理士」、情報系の「基本情報技術者」の2本柱とし、教育内容を医療と情報通信分野に重点化するため、実態に合わせて変更しました。

社会福祉学科は「社会福祉士」、「精神保健福祉士」、「介護福祉士」の資格を目指す学科であることをより明確にするため変更しました。

2-3 トピックス

第三者評価機関における認証評価

高崎健康福祉大学は平成21年4月に提出した報告書及び大学基礎データに基づく書類審査と、平成21年10月に実施された現地視察とを総合した認証評価結果として、(財)大学基準協会の大学基準に適合していると認定されました。認定の期間は平成22年4月1日から平成29年3月31日までです。

平成22年3月卒業生の就職内定率

平成22年3月卒業生の就職内定率は大学で95.7%、短期大学部で100%でした。大学は経済状況の悪化により、昨年と比べて若干内定率が下がりましたが、全国平均を上回ることができました。短期大学部では、今年も内定率100%を達成しました。キャリアサポートセンターでは、個別指導を中心に、学生の希望を聞きながら、内定に結びつくように就職支援を行っています。今後もアドバイザーの教員との連携を密にして、全学を挙げて学生の就職支援に取り組んでいきます。

なお、平成22年3月卒業生の学部学科別の就職内定状況は以下のとおりです。

表1 健康福祉学部就職内定率

健康福祉学部	医療福祉情報	保健福祉	健康栄養	合計
卒業者	76名	110名	81名	267名
大学院等進学	1名	0名	3名	4名
就職希望者	72名	105名	76名	253名
就職者数	64名	101名	74名	239名
内定率	88.9%	96.2%	97.4%	94.5%

表2 看護学部就職内定率

看護学部	看護学科	合計
卒業者	74名	74名
大学院等進学	0名	0名
就職希望者	74名	74名
就職者数	74名	74名
内定率	100%	100%

表3 短期大学部就職内定率

短期大学部	児童福祉	合計
卒業者	94名	94名
大学等進学	5名	5名
就職希望者	87名	87名
就職者数	87名	87名
内定率	100%	100%

平成21年度「大学教育・学生支援推進事業」に採択
 キャリアサポートセンターでは、平成21年8月に文部科学省平成21年度「大学教育・学生支援推進事業」に採択されました。事業内容は以下のとおりです。(なお、この事業は平成23年度まで継続されます)

- 1) 就職支援プログラムの再構築(合格率向上のための試験対策講座の開催)
- 2) 学生のニーズとシーズにマッチした求人情報検索システムの導入・開発
- 3) キャリア教育に係る常勤職員の専門的指導力の質的向上
- 4) 卒業生進路のデータベース化および卒業後の継続教育を目指したキャリアアップ講座の開催
- 5) 就職先への卒業生評価アンケートの実施

国試等の合格者数・合格率

平成21年度卒業生(診療情報管理士は3年生含む)の国試等の合格者(合格率)は以下の通りです。

表4 国試等の合格者数・合格率

学科	試験	受験者	合格者	合格率(%)
医療福祉情報	診療情報管理士認定試験	32名	10名	31.3%
保健福祉	社会福祉士国家試験	80名	19名	23.8%
	精神保健福祉士国家試験	9名	5名	55.6%
健康栄養	管理栄養士国家試験	78名	73名	93.6%
看護	看護師国家試験	73名	73名	100.0%
	保健師国家試験	74名	52名	70.3%

その他の事業

・平成21年12月、東日本盲導犬協会常務理事須藤脩様と事務局長奈良部武司様が大学に来校され、大学学生会からの寄付金に対する感謝状をいただきました。

また藤籠祭での「盲導犬育成チャリティイベント」も行い、今後本学をキーステーションとし群馬県内での活動を積極的に行っていくということも提案していました。

・中学生の理科離れが問題になる中、高崎健康福祉大学では、平成21年8月2日(日)に、大類中学校の1、2年生に本学キャンパスを訪問してもらい、医療機器や実験を通じた親しみやすい体験授業(理科スクール)を実施しました。体験を通じて、医療や科学技術の分野への興味と関心を高め、自分の将来を考える上での参考にしてもらおうという目的です。実施内容は以下の通りです。

医療情報学科

熱はなんで測れるの？(サーモグラフィーの体験)

おなかの中を見てみよう！！(超音波診断装置の体験)

健康栄養学科

食べ物の力！！(匂いと酵素の力)

人体の不思議！！(生物のミクロとマクロの世界)

薬学科

ルミノール反応！！～冷たく煌めく青い光～(ルミノールの合成と発光実験)

・薬剤師を対象とした薬学部生涯研修セミナーが行われ、平成21年5月開催の第6回セミナーでは(財)老年病研究所附属病院副院長甘利雅邦先生と群馬大学医学部保健学科教授山口晴保先生に「認知症の話題」をテーマに講演していただきました。また、第7回セミナーは平成21年10月に開催し、国立病院機構相模原病院臨床研究センター分子生物学研究室室長東憲孝先生、藤田保健衛生大学医学部小児科准教授近藤康人先生に「過敏症の話題」をテーマに講演していただき、講演後の総合討論ではそれぞれの話題に関する現場での諸問題について活発な討論が行われました。

・薬学部の4年生を対象として平成21年5月に進路希望アンケートを取り、平成21年10月7日に第1回の進路支援ガイダンスを行い、キャリアサポートセンターから支援の概要について説明いただいた。平成22年2月15日には第2回進路支援ガイダンスとして、学内合同企業セミナーを開催しました。群馬県内のドラッグストア、調剤薬局、総合病院薬剤部など9社から参加いただき、医療事情、業務内容、期待される薬剤師像など多岐にわたる話を伺えて、説明会後の個別面談会では、学生達も積極的に各企業ブースを訪問し、薬学部の就職活動の第一歩を踏み出しました。

・6年制薬学教育で新たに導入された、病院、保険薬局での実務実習に出られるかの第1関門として共用試験に合格しなければなりません。平成21年12月5日に全国の薬科大学のトップを切って、本学でOSCE本試が実施されました。平成22年1月13日にCBT本試が実施され、結果、共用試験合格者の91名が5年次に進級し、病院、保険薬局においてそれぞれ11週間の実務実習に入ります。実務実習では薬剤師として必要な知識と技術を習得します。

・大学看護学部4年生2名、1年生14名の計16名を対象にしたステカス大学ジョグジャカルタ校への海外国際研修が平成21年9月6日～11日の6日間の日程で行われました。現地ではイスラム教の断食の時期にあたり、参加した学生たちは、宗教や文化が生活に与える影響の大きさを感じながらも、言語の違いを乗り越え、同じ看護大学生として交流を深めることができました。また、現地の国際病院や国立病院、保健所等を視察し、日本との保健医療制度の違い、災害復興に向けた現地の取り組みなどを目の当たりにし、アジアの一員として、次世代を担う看護職としてどうあるべきか、何を学ぶべきかなどについて考える良い機会となったのではないかと思います。そして何より、日本の素晴らしさを再確認したようです。

・看護学部FD事業では「公開事業」と「教員研修会」が行われました。平成22年2月25日に行われた教員研修会では28名の教員が参加し、天理よろづ相談所(仮)天理医療大学設立準備室の屋宣譜美子先生を迎え、テーマ「学生の看護を育てる臨床実習指導」について講義とワークを実施しました。観点としての教育技術として1.学習者としての意義や意味に焦点をあてること。2.感情や思考を明確化すること。3.注意や学習のプロセスに焦点化させること。4.表現を促しそれを尊重すること。5.自己否定と自己発見の体験をつくりだすこと。6.体験を直ちに組織化すること。7.教師の自己開示としての表現を目指すこと。8.学習の主体としての意識をそだてることなど8つの教育技術が挙げられていました。今回とても勉強になり、教員同士の交流もでき素晴らしい研修会でした。

・平成21年7月14日、児童福祉学科では高大連携事業として「わっしょい！ 健大夏祭り」を開催しました。当日は、附属幼稚園や近隣の保育園に通う子どもたちと保護者の方など約200名の方が参加し、ゲーム、お神輿担ぎ、チンドン屋によるデモンストレーションなど様々な催しが行われました。健大高崎高校の保育者を目指す1～3年生の生徒39名がスタッフとして参加し、短期大学部児童福祉学科の学生スタッフとともに、子どもたちの遊びをサポートしました。参加した高校生にとっては、子どもたちと触れ合うという貴重な経験を通して、保育の仕事の楽しさとともに、ケガや事故がないように細心の注意を払うことの必要性などの責任の重さもまた感じてもらえました。

・児童福祉学科では、平成19年度より、和太鼓演習の授業を開設してきました。この授業の履修生たちで構成される和太鼓集団「舞」は、入学式やオープンキャンパス、大学祭など、学内の様々な行事で演奏を披露してきました。今年度は育英短期大学の和太鼓部「あばれんぼう太鼓」とも共演し、それぞれの大学祭でも賛助出演として演奏しました。また、8月には高崎祭りに出演し、10月には伊勢崎市文化会館で開催された群馬県和太鼓会結成25周年記念演奏会にも出演しました。

・平成21年5月に行われた、群馬県高等学校総合体育大会では女子総合優勝(2年連続18回目)を果たし、入場行進優秀校賞(24年連続)も受賞しました。

・高校部活動では女子ソフトテニス部が国民体育大会関東ブロックにて優勝。女子剣道部が団体準優勝を果しました。男子カヌー部がインターハイにおいて、種目別4位、6位と入賞を果しました。

・健大高崎高校3年「春山綾奈」さんが、全国公募「詩の町(前橋)若い芽ポエム」コンクール(応募総数22,226編)において、みごと「金賞」を受賞しました。

・健大高崎高校を2005年卒業した「貞包紘子」さんが、バンクーバー冬季オリンピック出場(ショートトラック)を決め、女子3000メートルリレーにて7位入賞を果しました。本校では、カヌーでオリンピック出場を果した中里晴美さん(1981卒)小林美幸さん(1986年卒)以来3人目の五輪選手誕生となりました。

・健大高崎高校進学実績においては難関国公立大学へ35名が合格。私立大学へも359名が合格し、過去最高の実績を果しました。

・幼稚園において未就園児教室(2～3歳)「りんごクラブ」を新設し、同時に未就園児保護者が集えるコミュニティスペースを設け、地域に幼稚園を開放しました。
毎日未就園児が登園し、幼稚園で遊んだり給食を食べたりし、集団生活を体験しています。

・幼稚園では食育プロジェクトとして大学健康栄養学科と連携し4歳児では大学生による栄養指導、5歳児では大学生との調理実習、また、母親・父と子の食育プロジェクト(調理実習)を実施。園児とその家族の食育に努めて参りました。5歳児においては田んぼでの田植えを実施し米が成長する過程を学んだり収穫の喜びを味わうことができました。

・毎年幼稚園では夏休みに職員研修としてオリジナルの児童文化財を制作し、その作品を平成21年度全国自作視聴覚コンクールに出品しています。その中で「パンダくんとウサギちゃんとコアラくんのお話」が小学生の部で入選、表彰されました。

2 - 4 施設設備

大学3号館改修工事

平成22年度開設の保健医療学部理学療法学科の実験棟として、大学3号館を改修しました。最新機器を備えた運動学実習室をはじめとして、基礎医学実習室、理学療法技術実習室等最新の設備で高度な研究や技術習得のための実習が行えるようになりました。

大学3号館太陽光発電システム

低炭素化社会の実現に向け、その重要性を教える環境教育の一環としての再生可能エネルギーの積極的活用や電気代の節約等を考慮し、大学3号館に太陽光発電システムを導入しました。この事業は平成21年度私立学校施設整備費補助金の交付対象となりました。

このシステムを導入することによって、非常用電源も備えることになり、災害対策としても有効であると考えられます。地域貢献の一環として太陽光発電システムを地域住民や地元小中学校にPRすることにより、地域の環境問題や節電に対する関心を高め、再生可能エネルギーによる発電の普及貢献に努めていきます。

大学4号館空調設備

大学4号館の空調設備を一新しました。各部屋に空調機システムエアコンを設置し学生の教育、研究活動が快適にできる環境が整いました。

大学8号館

平成22年2月、主に児童福祉学科が利用する8号館校舎が完成しました。1階には子ども・家族支援センター、多目的イベントホールを配し、2階は講義室、3階はピアノ実習室、ピアノレッスン室、パソコン実習室、小児保健実習室にも使用できる実習室、4・5階には研究室、セミナー室を配置しております。

8号館校舎西側には和太鼓の練習用に防音構造の「響和館」も同時に完成しており、学生たちが大いに活躍してくれることが期待できます。

フットサル場

平成21年4月、フットサル場が大学グラウンド・テニスコートに隣接する形で完成しました。

人工芝フィールド2面、夜間照明設備が完備されており、夜でも使用することができます。FIFAU-20ワールドカップ2007等の世界レベルでも使用している人工芝でクッション性に優れ、天然芝に近い性質を持つ特長があります。また、人工芝の下にアスファルトを使用していないため透水性に優れエコ対応しています。サッカーレベルに対応し、幅広い運動強度にあった楽しみ方ができるフットサル場です。

高校男子合宿所

平成21年8月、男子運動部合宿所「健心館」が完成しました。3階建てで1階は食堂、風呂、洗濯場、2・3階は3人1部屋の生徒用の部屋が16部屋完備されています。男子運動部の生徒が部活動に思う存分取り組むことができ、安心して高校生活を送れる環境が整いました。

3 財務の概要

3 - 1 計算書類等

資金収支計算書

平成21年 4月 1日から
平成22年 3月31日まで

(単位 : 円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	3,354,970,000	3,338,239,510	16,730,490
手数料収入	97,900,000	99,004,220	1,104,220
寄付金収入	42,000,000	41,923,096	76,904
補助金収入	885,700,000	885,645,365	54,635
国庫補助金収入	411,460,000	411,447,000	13,000
県補助金収入	471,040,000	471,001,965	38,035
市町村補助金収入	3,200,000	3,196,400	3,600
資産運用収入	33,880,000	33,745,769	134,231
資産売却収入	85,060,000	100,600,984	15,540,984
事業収入	114,620,000	113,640,111	979,889
雑収入	65,720,000	99,219,068	33,499,068
借入金等収入	200,000,000	200,000,000	0
前受金収入	579,900,000	600,255,000	20,355,000
その他の収入	103,640,000	107,818,541	4,178,541
資金収入調整勘定	651,580,000	687,794,711	36,214,711
前年度繰越支払資金	1,393,120,000	1,393,113,383	
収入の部 合計	6,304,930,000	6,325,410,336	20,480,336
支出の部			
人件費支出	2,308,160,000	2,342,175,917	34,015,917
教育研究経費支出	907,940,000	895,154,225	12,785,775
管理経費支出	322,230,000	316,628,966	5,601,034
借入金等利息支出	810,000	801,450	8,550
借入金等返済支出	116,800,000	116,800,000	0
施設関係支出	892,140,000	878,538,717	13,601,283
設備関係支出	162,110,000	162,048,230	61,770
資産運用支出	184,650,000	222,294,217	37,644,217
その他の支出	82,870,000	101,147,986	18,277,986
(予備費)	(12,000,000) 8,000,000		8,000,000
資金支出調整勘定	109,450,000	137,320,000	27,870,000
次年度繰越支払資金	1,428,670,000	1,427,140,628	1,529,372
支出の部 合計	6,304,930,000	6,325,410,336	20,480,336

資金収支内訳表

平成21年 4月 1日から
平成22年 3月31日まで

収入の部

(単位：円)

科目	部門 学校法人	高崎健康 福祉大学	短期大学部	健大高崎 高等学校	附属幼稚園
学生生徒等納付金収入	0	2,514,535,900	191,233,900	496,112,710	136,357,000
手数料収入	8,466,000	49,121,610	3,922,100	37,238,510	256,000
寄付金収入	0	33,532,000	3,838,000	4,143,000	410,096
補助金収入	0	340,870,620	58,812,841	432,277,504	53,684,400
国庫補助金収入	0	340,673,000	58,804,000	11,970,000	0
県補助金収入	0	197,620	8,841	420,307,504	50,488,000
市町村補助金収入	0	0	0	0	3,196,400
資産運用収入	2,708,738	20,057,328	2,974,462	5,678,576	2,326,665
資産売却収入	98,400,984	0	0	0	2,200,000
事業収入	0	58,234,795	4,245,605	49,574,411	1,585,300
雑収入	133,038	52,469,457	1,038,843	43,671,691	1,906,039
借入金等収入	0	0	150,000,000	50,000,000	0
計	109,708,760	3,068,821,710	416,065,751	1,118,696,402	198,725,500

支出の部

(単位：円)

科目	部門 学校法人	高崎健康 福祉大学	短期大学部	健大高崎 高等学校	附属幼稚園
人件費支出	43,752,037	1,454,041,946	138,623,095	609,023,112	96,735,727
教育研究経費支出	0	536,377,116	79,949,939	237,105,709	41,721,461
管理経費支出	27,126,463	190,712,766	32,788,736	60,319,406	5,681,595
借入金等利息支出	0	84,298	0	464,259	252,893
借入金等返済支出	0	12,500,000	0	66,800,000	37,500,000
施設関係支出	23,100,000	56,540,797	665,950,103	132,947,817	0
設備関係支出	1,600,000	68,676,989	32,218,049	37,821,077	21,732,115
計	95,578,500	2,318,933,912	949,529,922	1,144,481,380	203,623,791

人件費支出内訳表

平成21年 4月 1日から
平成22年 3月31日まで

(単位:円)

科目	部門				
	学校法人	高崎健康 福祉大学	短期大学部	健大高崎 高等学校	附属幼稚園
教員人件費支出	0	1,121,697,412	104,660,584	514,689,989	83,596,805
本務教員	0	1,087,055,894	100,055,133	483,439,566	81,677,859
本俸	0	600,431,738	57,766,930	269,925,431	47,992,500
期末手当	0	238,005,100	20,670,600	107,491,300	16,853,800
その他の手当	0	107,249,860	9,606,407	41,031,268	6,705,210
所定福利費	0	141,369,196	12,011,196	64,991,567	10,126,349
兼務教員	0	34,641,518	4,605,451	31,250,423	1,918,946
職員人件費支出	42,912,037	289,056,063	33,326,511	51,820,623	11,281,022
本務職員	42,714,016	264,609,425	31,781,026	38,520,106	6,689,993
本俸	23,246,200	139,935,092	17,566,800	20,281,200	3,453,600
期末手当	9,360,800	57,349,900	6,978,100	8,503,600	1,464,700
その他の手当	6,411,192	32,412,194	2,833,888	4,445,647	927,916
所定福利費	3,695,824	34,912,239	4,402,238	5,289,659	843,777
兼務職員	198,021	24,446,638	1,545,485	13,300,517	4,591,029
役員報酬支出	840,000	0	0	0	0
退職金支出	0	43,288,471	636,000	42,512,500	1,857,900
教員	0	39,042,121	636,000	42,512,500	1,857,900
職員	0	4,246,350	0	0	0
合計	43,752,037	1,454,041,946	138,623,095	609,023,112	96,735,727

消費収支計算書

平成21年 4月 1日から
平成22年 3月31日まで

(単位 : 円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	3,354,970,000	3,338,239,510	16,730,490
手数料	97,900,000	99,004,220	1,104,220
寄付金	48,250,000	46,168,660	2,081,340
補助金	885,700,000	885,645,365	54,635
国庫補助金	411,460,000	411,447,000	13,000
県補助金	471,040,000	471,001,965	38,035
市町村補助金	3,200,000	3,196,400	3,600
資産運用収入	33,880,000	33,745,769	134,231
資産売却差額	7,100,000	368,020	6,731,980
事業収入	114,620,000	113,640,111	979,889
雑収入	65,720,000	99,219,068	33,499,068
帰属収入 合計	4,608,140,000	4,616,030,723	7,890,723
基本金組入額 合計	893,650,000	858,764,898	34,885,102
消費収入の部 合計	3,714,490,000	3,757,265,825	42,775,825
支出の部			
人件費	2,308,160,000	2,342,175,917	34,015,917
教育研究経費	1,413,700,000	1,396,681,134	17,018,866
管理経費	354,750,000	351,275,745	3,474,255
借入金等利息	810,000	801,450	8,550
資産処分差額	0	1,563,560	1,563,560
(予備費)	(9,000,000) 11,000,000		11,000,000
消費支出の部 合計	4,088,420,000	4,092,497,806	4,077,806
当年度消費支出超過額	373,930,000	335,231,981	
前年度消費支出超過額	3,548,190,000	3,473,493,298	
翌年度消費支出超過額	3,922,120,000	3,808,725,279	

消費収支内訳表

平成21年 4月 1日から
平成22年 3月31日まで

収入の部

(単位：円)

科目 \ 部門	学校法人	高崎健康 福祉大学	短期大学部	健大高崎 高等学校	附属幼稚園
学生生徒等納付金収入	0	2,514,535,900	191,233,900	496,112,710	136,357,000
手数料収入	8,466,000	49,121,610	3,922,100	37,238,510	256,000
寄付金収入	0	37,761,912	3,838,000	4,158,652	410,096
補助金収入	0	340,870,620	58,812,841	432,277,504	53,684,400
国庫補助金収入	0	340,673,000	58,804,000	11,970,000	0
県補助金収入	0	197,620	8,841	420,307,504	50,488,000
市町村補助金収入	0	0	0	0	3,196,400
資産運用収入	2,708,738	20,057,328	2,974,462	5,678,576	2,326,665
資産売却差額	0	0	0	0	368,020
事業収入	0	58,234,795	4,245,605	49,574,411	1,585,300
雑収入	133,038	52,469,457	1,038,843	43,671,691	1,906,039
帰属収入 合計	11,307,776	3,073,051,622	266,065,751	1,068,712,054	196,893,520
基本金組入額 合計	24,700,000	141,702,541	500,918,152	182,431,846	9,012,359
消費収入の部 合計	13,392,224	2,931,349,081	234,852,401	886,280,208	187,881,161

支出の部

(単位：円)

科目 \ 部門	学校法人	高崎健康 福祉大学	短期大学部	健大高崎 高等学校	附属幼稚園
人件費支出	43,752,037	1,454,041,946	138,623,095	609,023,112	96,735,727
教育研究経費支出	0	851,377,559	160,537,458	321,121,098	63,645,019
管理経費支出	31,558,514	200,442,596	41,012,442	70,866,684	7,395,509
借入金等利息	0	84,298	0	464,259	252,893
資産処分差額	803,133	245,157	0	515,270	0
消費支出の部 合計	76,113,684	2,506,191,556	340,172,995	1,001,990,423	168,029,148

貸借対照表

平成22年 3月31日まで

(単位 : 円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	11,000,804,418	10,369,239,881	631,564,537
有形固定資産	10,200,740,263	9,692,542,778	508,197,485
その他の固定資産	800,064,155	676,697,103	123,367,052
流動資産	1,616,153,561	1,521,066,396	95,087,165
資産の部 合計	12,616,957,979	11,890,306,277	726,651,702
負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債	133,000,000	0	133,000,000
流動負債	850,642,716	780,523,931	70,118,785
負債の部 合計	983,642,716	780,523,931	203,118,785
基 本 金 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第1号基本金	15,070,040,542	14,211,275,644	858,764,898
第3号基本金	100,000,000	100,000,000	0
第4号基本金	272,000,000	272,000,000	0
基本金の部 合計	15,442,040,542	14,583,275,644	858,764,898
消 費 収 支 差 額 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	3,808,725,279	3,473,493,298	335,231,981
消費収支差額の部 合計	3,808,725,279	3,473,493,298	335,231,981
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部 合計	12,616,957,979	11,890,306,277	726,651,702

財 産 目 録

平成22年 3月31日まで

(単位 : 円)

科 目		21年度末
(1) 資産総額		12,616,957,979
1、基本財産		10,200,740,263
(1) 土地	107,580.83m ²	1,332,612,518
(2) 建物	55,574.03m ²	7,024,804,818
(3) 構築物		340,649,706
(4) 図書	156,672冊	484,174,278
(5) 教具・校具、及び備品	18,529点	998,930,576
(6) その他(車両)		19,568,367
2、運用財産		2,416,217,716
(1) 預金、現金		1,427,140,628
(2) 積立金		324,269,904
(3) 有価証券		474,173,065
(4) 借地権		2,500,000
(5) 電話加入権		952,358
(6) 出資金		500,000
(7) 長期貸付金		18,020,000
(8) 敷金		9,281,901
(9) 未収入金		141,159,331
(10) 短期貸付金		3,180,000
(11) 前払金		11,107,700
(12) 立替金		450,750
(13) 仮払金		2,134,058
(14) 預け金		1,348,021
(2) 負債総額		983,642,716
1、固定負債		133,000,000
(1) 長期借入金		133,000,000
2、流動負債		850,642,716
(1) 短期借入金		67,000,000
(2) 前受金		600,255,000
(3) 未払金		136,536,500
(4) 預り金		15,870,122
(5) 修学旅行預り金		30,981,094

3 - 2 消費収支計算の推移

(単位：円)

学 園	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
帰属収入	3,789,988,756	4,215,488,840	4,340,003,580	4,616,030,723
消費支出	3,638,723,080	3,829,784,187	4,152,891,926	4,092,497,806
人件費	2,098,841,357	2,229,571,945	2,266,172,298	2,342,175,917
教育研究経費	1,149,926,040	1,265,122,124	1,370,303,938	1,396,681,134
管理経費	342,994,673	322,238,127	352,721,553	351,275,745
その他	46,961,010	12,851,991	163,694,137	2,365,010

法 人	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
帰属収入	10,655,788	16,963,942	2,041,525	11,307,776
消費支出	82,131,187	43,451,974	206,328,430	76,113,684
人件費	24,938,480	26,896,719	26,968,688	43,752,037
教育研究経費	0	0	0	0
管理経費	15,384,687	15,851,255	17,923,968	31,558,514
その他	41,808,020	704,000	161,435,774	803,133

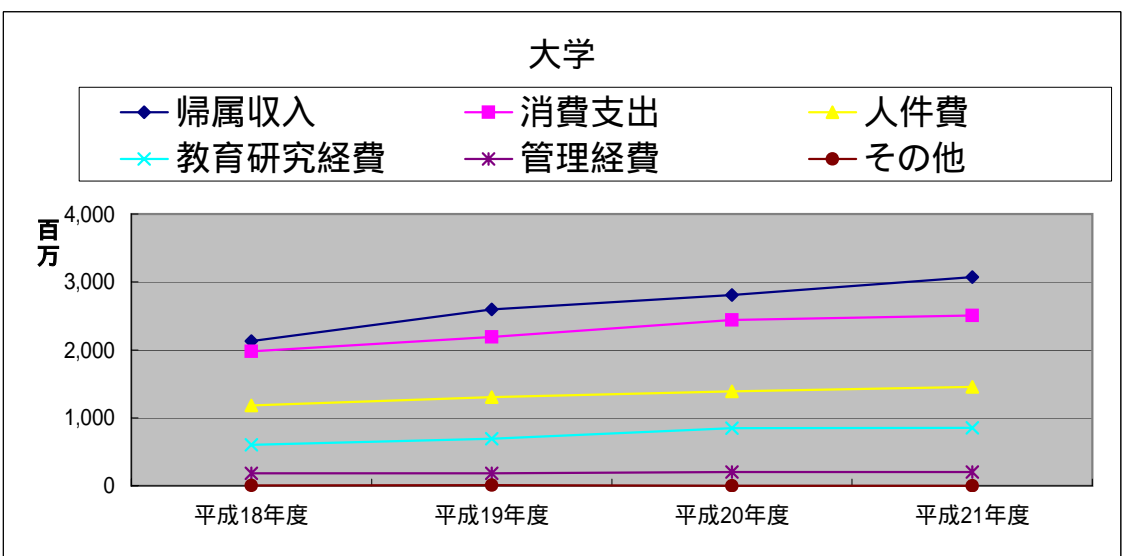
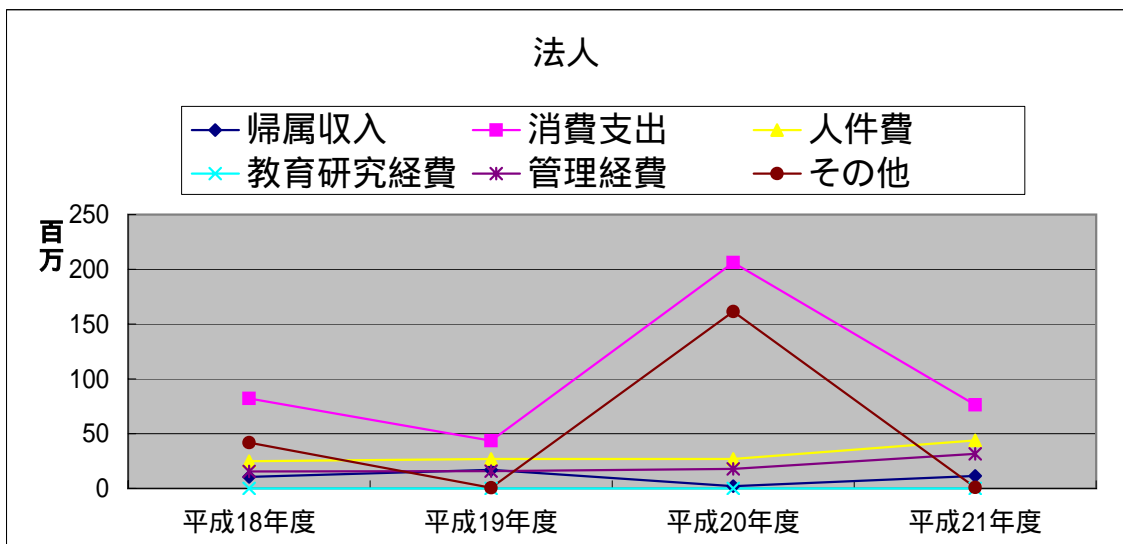
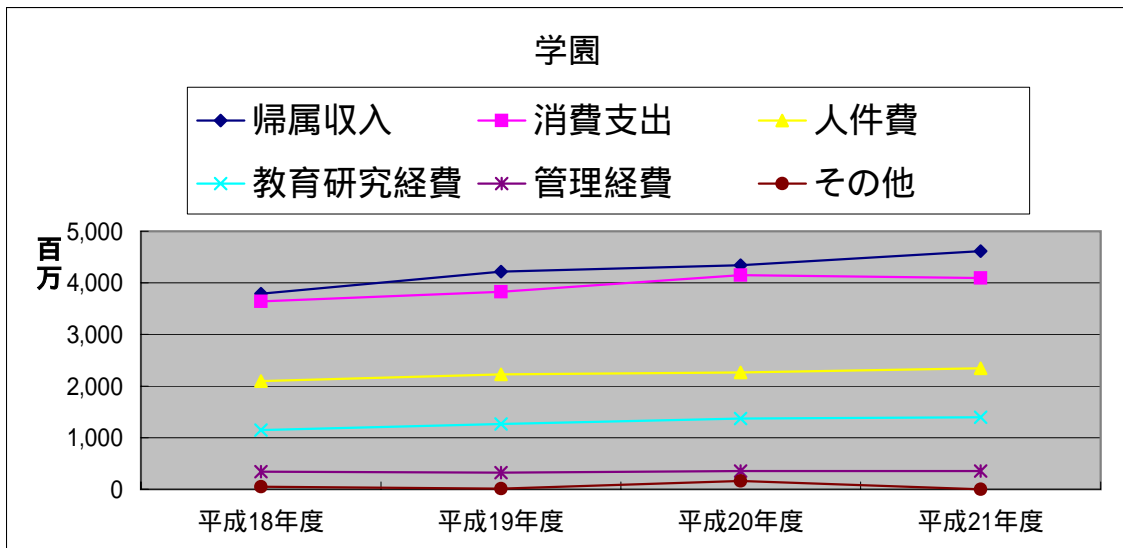
大 学	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
帰属収入	2,131,181,018	2,597,758,058	2,806,211,764	3,073,051,622
消費支出	1,978,541,616	2,190,935,466	2,440,564,767	2,506,191,556
人件費	1,184,661,175	1,306,117,332	1,389,387,080	1,454,041,946
教育研究経費	604,969,426	694,856,816	848,693,605	851,377,559
管理経費	185,747,091	181,709,286	202,286,668	200,442,596
その他	3,163,924	8,252,032	197,414	329,455

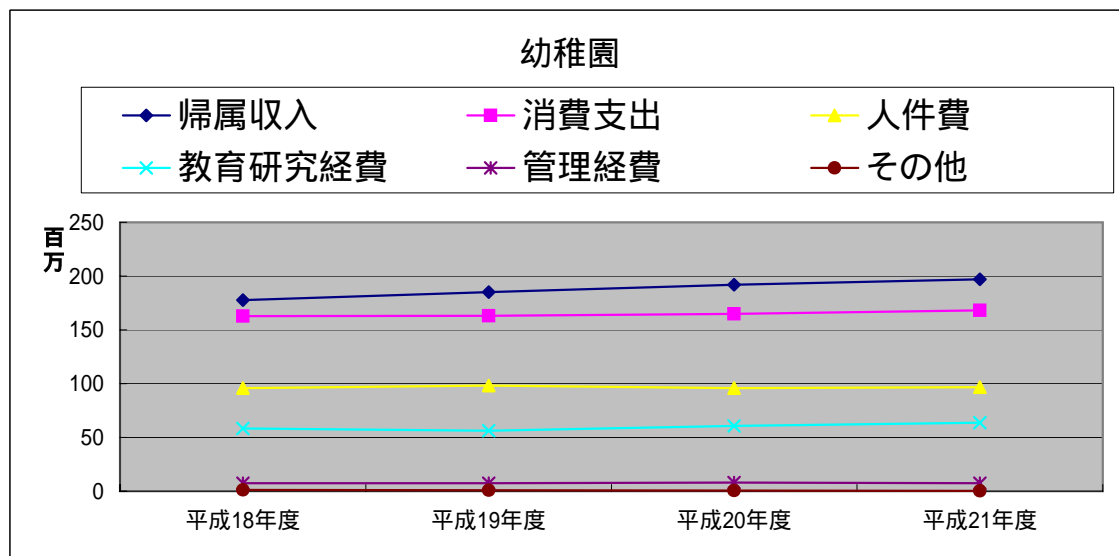
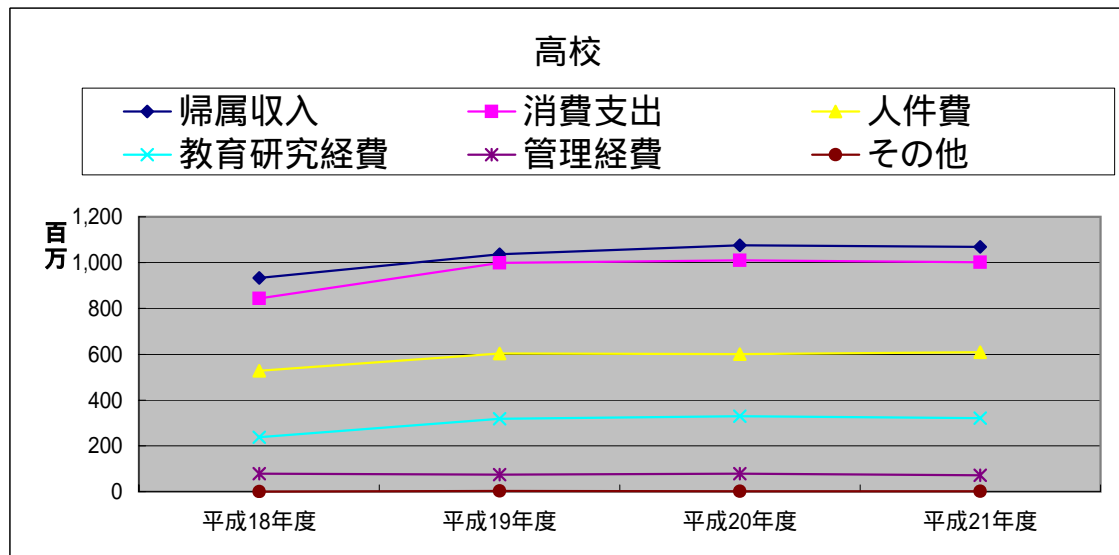
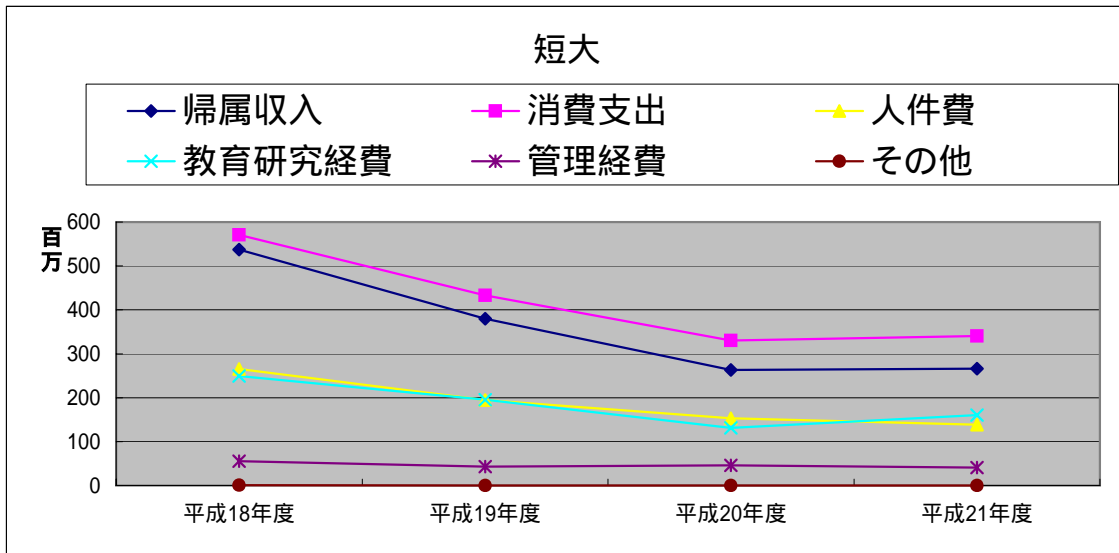
短 大	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
帰属収入	537,399,118	379,565,570	263,424,580	266,065,751
消費支出	570,985,062	432,869,820	330,600,177	340,172,995
人件費	265,672,560	194,688,214	153,455,892	138,623,095
教育研究経費	248,988,431	195,200,148	131,184,522	160,537,458
管理経費	55,600,399	42,981,458	45,959,763	41,012,442
その他	723,672	0	0	0

高 校	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
帰属収入	933,000,276	1,036,198,134	1,076,335,903	1,068,712,054
消費支出	844,358,464	999,520,735	1,010,385,750	1,001,990,423
人件費	527,785,343	603,511,917	600,499,087	609,023,112
教育研究経費	237,774,947	318,695,330	329,858,601	321,121,098
管理経費	78,798,174	74,345,423	78,559,355	70,866,684
その他	0	2,968,065	1,468,707	979,529

幼稚園	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
帰属収入	177,752,556	185,003,136	191,989,808	196,893,520
消費支出	162,706,751	163,006,192	165,012,802	168,029,148
人件費	95,783,799	98,357,763	95,861,551	96,735,727
教育研究経費	58,193,236	56,369,830	60,567,210	63,645,019
管理経費	7,464,322	7,350,705	7,991,799	7,395,509
その他	1,265,394	927,894	592,242	252,893

3 - 3 消費収支計算の推移のグラフ





3 - 4 消費収支計算の財務比率の推移

(%)

学園	算式	18年度	19年度	20年度	21年度
人件費比率	人件費 / 帰属収入	55.3	52.8	52.2	50.7
教育研究経費比率	教育研究経費 / 帰属収入	30.3	30.0	31.5	30.2
管理経費比率	管理経費 / 帰属収入	9.0	7.6	8.1	7.6
消費支出比率	消費支出 / 帰属収入	96.0	90.8	95.6	88.6

法人	算式	18年度	19年度	20年度	21年度
人件費比率	人件費 / 帰属収入	234.0	158.5	1321.0	386.9
教育研究経費比率	教育研究経費 / 帰属収入	0.0	0.0	0.0	0.0
管理経費比率	管理経費 / 帰属収入	144.3	93.4	877.9	279.0
消費支出比率	消費支出 / 帰属収入	770.7	256.1	10106.5	673.1

大学	算式	18年度	19年度	20年度	21年度
人件費比率	人件費 / 帰属収入	55.5	50.2	49.5	47.3
教育研究経費比率	教育研究経費 / 帰属収入	28.3	26.7	30.2	27.7
管理経費比率	管理経費 / 帰属収入	8.7	6.9	7.2	6.5
消費支出比率	消費支出 / 帰属収入	92.8	84.3	86.9	81.5

短大	算式	18年度	19年度	20年度	21年度
人件費比率	人件費 / 帰属収入	49.4	51.2	58.2	52.1
教育研究経費比率	教育研究経費 / 帰属収入	46.3	51.4	49.7	60.3
管理経費比率	管理経費 / 帰属収入	10.3	11.3	17.4	15.4
消費支出比率	消費支出 / 帰属収入	106.2	114.0	125.5	127.8

高校	算式	18年度	19年度	20年度	21年度
人件費比率	人件費 / 帰属収入	56.5	58.2	55.7	56.9
教育研究経費比率	教育研究経費 / 帰属収入	25.4	30.7	30.6	30.0
管理経費比率	管理経費 / 帰属収入	8.4	7.1	7.2	6.6
消費支出比率	消費支出 / 帰属収入	90.4	96.4	93.8	93.7

幼稚園	算式	18年度	19年度	20年度	21年度
人件費比率	人件費 / 帰属収入	53.8	53.1	49.9	49.1
教育研究経費比率	教育研究経費 / 帰属収入	32.7	30.4	31.5	32.3
管理経費比率	管理経費 / 帰属収入	4.1	3.9	4.1	3.7
消費支出比率	消費支出 / 帰属収入	91.5	88.1	85.9	85.3

3-5 資金収支計算書

「資金収支計算書」は学校法人の当該会計年度の諸活動に対応する、すべての収入・支出の内容を明らかにするものであり、かつ支払い資金の収入・支出の顛末を明らかにするものであります。

3-6 資金収支計算書 収入の部

学生生徒等納付金収入 予算3,354,970千円に対し決算3,338,239,510円で16,730,490円の減額、手数料収入 予算97,900千円に対し決算99,004,220円で1,104,220円の増額、これは受験者数増加により入学検定料収入が増額したためである。寄付金収入 予算42,000千円に対し決算41,923,096円で76,904円の減額、補助金収入 予算885,700千円に対し決算885,645,365円で54,635円の減額、資産運用収入 予算33,880千円に対し決算33,745,769円で134,231円の減額、資産売却収入 予算85,060千円に対し決算100,600,984円で15,540,984円の増額、これは有価証券が満期の為であり、また、期末において受取利息・配当金収入から投資信託特別分配金収入に科目を振り替えた為の増額である。事業収入は主に学生寮寮費及び学生駐車場の使用料、受託研究費収入であり、予算114,620千円に対し決算113,640,111円で979,889円の減額で、これは受託研究費収入が減額したことが一因である。雑収入 予算65,720千円に対し決算99,219,068円で33,499,068円の増額、これは期末において退職者がた為、県厚生協会退職交付金収入の増額が一因であり、借入金等収入 予算200,000千円で決算200,000,000円の増減はなく、前受金収入 予算579,900千円に対し決算600,255,000円で20,355,000円の増額で、これは大学の入学予定者が増加したためである。その他の収入 予算103,640千円に対し決算107,818,541円で4,178,541円の増額、資金収入調整勘定 予算マイナス651,580千円に対し決算マイナス687,794,711円でマイナス36,214,711円の増額、前年度繰越支払資金 予算1,393,120千円に対し決算1,393,113,383円となり、収入の部合計 予算6,304,930千円に対し決算6,325,410,336円で20,480,336円の増額となった。

3-7 資金収支計算書 支出の部

人件費支出 予算2,308,160千円に対し決算2,342,175,917円で34,015,917円の増額、これは期末において退職した教職員がいた為である。教育研究経費支出 予算907,940千円に対し決算895,154,225円で12,785,775円の減額、これは研究費支出が予算計上時より減額となった為であり、また、8号館新築に伴う消耗品費支出が予算を過大したことにより、消耗品費支出に予備費9,000千円を使用している。管理経費支出 予算322,230千円に対し決算316,628,966円で5,601,034円の減額、借入金等利息支出 予算810千円に対し決算801,450円で8,550円の減額、借入金等返済支出 予算116,800千円に対し決算116,800,000円で増減はなく、施設関係支出 予算892,140千円に対し決算878,538,717円で13,601,283円の減額、これは建物支出を設備関係支出、その他経常経費に科目を振り替えた為である。設備関係支出 予算162,110千円に対し決算162,048,230円で61,770円の減額、また施設関係支出からの振り替えた為、教育研究用機器備品支出に2,600千円、その他の機器備品支出に400千円にそれぞれ予備費を使用している。資産運用支出 予算184,650千円に対し決算222,294,217円で37,644,217円の増額、その他の支出 予算82,870千円に対し決算101,147,986円で18,277,986円の増額、資金支出調整勘定 予算マイナス109,450千円に対し決算マイナス137,320,000円でマイナス27,870,000円の増額となり、次年度繰越支払資金 予算1,428,670千円に対し決算1,427,140,628円で1,529,372円の減額となり、支出の部合計 予算6,304,930千円に対し決算6,325,410,336円で20,480,336円の増額となった。

3-8 消費収支計算書

「消費収支計算書」は当該会計年度における消費収支の均衡状態とその内容を明らかにし、学校法人の経営状況が健全であるかどうかを示すもので、計算目的に違いはありますが、いわば企業会計の損益計算書にあたるものであります。

帰属収入合計 予算4,608,140千円に対し決算4,616,030,723円で7,890,723円の増額で、基本金組入額合計 予算マイナス893,650千円に対し決算マイナス858,764,898円でマイナス34,885,102円の減額となり、消費収入の部合計 予算3,714,490千円に対し決算3,757,265,825円で42,775,825円の増額となった。

消費支出合計 予算4,088,420千円に対し決算4,092,497,806円で4,077,806円の増額となり、当年度消費支出超過額は335,231,981円、前年度繰越消費支出超過額は3,473,493,298円、翌年度繰越消費支出超過額は3,808,725,279円となった。

3 - 9 貸借対照表

資産の部

固定資産 本年度末11,000,804,418円に対し前年度末10,369,239,881円で631,564,537円の増額、流動資産 本年度末1,616,153,561円に対し前年度末1,226,978,989円で389,174,572円の増額となり、資産の部合計 本年度末12,616,957,979円に対し前年度末11,596,218,870円で1,020,739,109円の増額となった。

負債の部

固定負債 本年度末133,000,000円に対し前年度末0円で133,000,000円の増額、流動負債 本年度末850,642,716円に対し前年度末780,523,931円で70,118,785円の増額であり、負債の部合計 本年度末983,642,716円に対し前年度末780,523,931円で203,118,785円の増額となった。

基本金の部

第1号基本金は固定資産購入のためのものであり、本年度末15,070,040,542円に対し前年度末14,211,275,644円で858,764,898円の増額、第3号基本金は奨学金基金であり、本年度末100,000,000円に対し前年度末100,000,000円で増減はなく、第4号基本金は運営に必要な運転資金の額1カ月分を保持するためのもので、本年度末272,000,000円に対し前年度末272,000,000円で増減はなかった。基本金の部合計が本年度末15,442,040,542円に対し前年度末14,583,275,644円で858,764,898円の増額となった。

消費収支差額の部

消費収支差額の部合計は本年度末マイナス3,808,725,279円に対し前年度末マイナス3,767,580,705円でマイナス41,144,574円の増額となり、負債の部、基本金の部、消費収支差の部合計本年度末12,616,957,979円に対し前年度末11,596,218,870円で1,020,739,109円の増額決算となった。



4 今後の課題

平成22年度に看護学部を保健医療学部へ改組し、健康福祉学部(医療情報学科、社会福祉学科、健康栄養学科)、薬学部(薬学科)、保健医療学部(看護学科、理学療法学科)、短期大学部(児童福祉学科)の大学3学部6学科・短期大学部1学部1学科体制が整った。

平成22年度収容定員は大学が大学院を含めて1,850名、短期大学部が200名で、これに対する学生数は大学が1,856名、短期大学部が175名であり短期大学部の学生募集にやや苦戦している。一方就職率は95.7%であり全国平均をかなり上回っている。

平成21年度に大学基準協会の大学適合評価(7年間)を獲得している。平成22年度は短期大学部の外部評価を受ける予定である。

現在、薬学部大学院・後期課程、保健医療学部大学院・前期課程の平成24年度開設に向け準備中である。同時に短期大学部(児童福祉学科)の四大化を鋭意検討中である。

所在地

法人本部・大学健康福祉学部

〒370 - 0033 群馬県高崎市中大類町37 - 1

TEL 027 - 352 - 1290 FAX 027 - 353 - 2055

URL <http://www.takasaki-u.ac.jp/>

大学看護学部

〒370 - 0033 群馬県高崎市中大類町501

TEL 027 - 352 - 1291 FAX 027 - 352 - 1985

大学薬学部

〒370 - 0033 群馬県高崎市中大類町60

TEL 027 - 352 - 1180 FAX 027 - 352 - 1118

短期大学部

〒370 - 0033 群馬県高崎市中大類町58 - 2

TEL 027 - 352 - 5558 FAX 027 - 352 - 1311

高崎高等学校

〒370 - 0033 群馬県高崎市中大類町531

TEL 027 - 352 - 3460 FAX 027 - 353 - 0855

URL <http://www.tuhw-h.ed.jp/>

附属幼稚園

〒370 - 0033 群馬県高崎市中大類町506 - 1

TEL 027 - 352 - 3461 FAX 027 - 352 - 7180

URL <http://takasaki-u-kinder.com/>